

第 1 1 期

事 業 計 画 書
収 支 予 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 復 康 会

も く じ

令和4年度 事業計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

令和4年度 収支予算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

令和4年度 事業計画

運営方針

昨年1年間もコロナ禍の中にあり、感染予防に日々神経を使わざるを得ない状況にあった。令和4年になり、医療機関としては職員の3回目ワクチン接種がほぼ終了したが、2月現在まだ静岡県内に蔓延防止等重点措置が適用されており、感染力の強い新型コロナ・オミクロン株による多くのクラスター発生が報道される現況にあり、なお一層の感染防止対策を継続せざるを得ない状況にある。令和4年度も、感染防止対策を講じながらの事業運営になるであろうと考える。

昨年度の最重要課題であった「健全な経営」のための土台作りについては、法人各組織の職員全体が、危機意識を共有して事業計画の達成に真剣に取り組んだ結果、大きな改善があったが今年度も継続努力を要すると考えている。今年度4月に、診療報酬が改定される。法人全体の取り組みとして現在プロジェクトチームを作り、作業をすすめているところである。

行動制限の最小化努力も、目標達成には至っていないので、継続努力を要する。

我々法人の理念「愛・信頼・貢献」を常に心に置き、今後も法人の全職員が思いを一つにして、医療者としてやるべきことを実践していく

重点目標

- (1) 事業計画を着実に実践し、目標を達成する
法人全体の、協力と連携
- (2) 医療の質の向上、人間愛を心に行動制限の最小化にむけて、創意と工夫をしていく
- (3) 人材確保、人材育成、適正な人材配置
外部研修、資格取得、職員個々のスキルアップをはかる
「医師の働き方改革」の法施行に向けて準備をする
- (4) 令和5年4月からスタートする第5次中長期計画の策定

公益目的事業

1. 地域に必要な専門分野の医療サービスを提供する事業

以下の病院施設の運営を行う。

- ・沼津中央病院
- ・鷹岡病院
- ・沼津リハビリテーション病院
- ・大手町クリニック
- ・あたみ中央クリニック
- ・富士メンタルクリニック
- ・訪問看護ステーションうしぶせ
- ・訪問看護ステーションふじみ

2. 障害福祉サービス事業

以下の社会復帰施設の運営を行う。

- ・サポートセンターなかせ
- ・サポートセンターいとう
- ・サポートセンターゆめワーク
- ・サポートセンターほっと
- ・サポートセンターひまり
- ・グループホームはまゆう寮
- ・グループホームカーサ岡の宮
- ・グループホームふじみ
- ・グループホームふじみⅡ

- ・グループホームコーポ狩野
 - ・就労支援事業所かのん
 - ・就労支援事業所ワークショップまごころ
 - ・就労支援事業所田方・ゆめワーク
3. 介護サービス事業
- 以下の介護福祉施設の運営を行う。
- ・通所リハビリテーションうしぶせ
 - ・訪問看護ステーションうしぶせ
4. 医師・看護師その他医療スタッフ育成のための学生教育実習及び卒後の臨床研修への協力事業
- ・医師臨床研修制度の充実
 - ・看護実習の受託
 - ・作業療法士や精神保健福祉士、臨床心理士等の実習・研修の受託
 - ・奨学金貸与の充実
5. 専門知識や技術の向上のための研究協力事業
- ・倫理審査委員会の運営
 - ・研究活動の拡充
 - ・研究協力事業への幅広い参画
6. 無料相談および助言事業
- ・無料相談事業の充実
 - ・休日夜間精神医療相談窓口の運営
 - ・行政機関、研究機関、職能団体、学術団体等への業務協力
 - ・大学・看護学校等、医療教育機関への教育面での協力
7. 保健福祉普及のための啓発事業
- ・認知症疾患医療センターとしての啓発活動
 - ・天間地区福祉推進事業への協力
 - ・災害対策及び地域防災活動への協力

収益事業

1. 特別の療養環境の提供に関する事業
各病院において、患者の選択による特別の療養環境の提供。
2. 日常生活の支援に関する事業
各病院における、日常生活で必要となる洗濯や金銭管理等の代行業務。
3. 不動産賃貸業
病院内売店、アパート、駐車場並びに静浦ホテル跡地の賃貸を行い、公益事業を支える。

その他の事業

1. 福利厚生事業 職員の福利厚生制度の充実

施設整備計画

1. 建築設備評価に基づく老朽化対策と既存設備の有効活用
2. 災害対策、備品類の充実
3. ホームページのリニューアル
4. 勤怠管理システム導入の検討

職員教育計画

1. 各職種における専門分野の認定資格取得の支援
2. 臨床実習及び看護実習の充実

以上

令和4年度事業計画

沼津中央病院グループ

運営方針

地域のトップランナーとして、自立促進のケア理念に立脚し、包括的で良質な医療サービスを提供するとともに、時代の要請に応えるべく、優良な医療・保健・福祉人材を育成し、機能的で美しく、魅力的で力強く、かつ謙虚で親身な組織づくりを追求する。

重点目標

1. 人材の育成と対応力の強化

- 1) 活気があり、雰囲気良く、業務経験機会があり、指導体制が整い、労働条件が良好な職場を実現し、好人材を引き寄せる魅力ある病院を目指す。
- 2) 働き方改革の中で、個々の働き手が健全で、かつ公私ともに自己実現できるような労働環境を実現する。
- 3) 困難な業務課題に対しても適切で、かつ個々人が低負担で無理なく対応できるよう組織力を強化し、常に専門的な向上心を高める意欲を喚起できるような職場環境を実現する。
- 4) 職域に応じて、各個人が標準化されたスキルを体得し、自ら専門性を高め、その特性長所を活かすとともに、特性課題の克服にもつながるよう、効果的な人材育成のための院内教育システムの構築を目指す。

2. 医療サービス向上

- 1) 地域生活を見据えたケア提供をめざし、切れ目のない包括的なサービス体制を構築する。
- 2) 地域生活の中で生じる急性の危機状況に即応できるよう、良質で高水準の救急医療サービスを継続的に提供する。
- 3) あくまで自立促進に立脚し、当事者の権利と可能性を追求した治療理念を基本にケアを提供する。
- 4) 常に探求心をもってものごとに取り組み、試行や検証等の専門研究的視点を重視し、より確かなエビデンスに基づいたサービスの提供を目指す。

3. 地域に責任を持つ

- 1) 静岡県東部の精神科医療におけるトップランナーの自覚を保ち、気概と責任感を持って当事者サービスに従事する。
- 2) 地域社会の様々な分野と連携し、広い視野を持って地域貢献することを意識する。

4. 時代に対応できる経営戦略

- 1) 少子高齢化等、時代の変化に伴う社会構造や制度・体制の変革に対応できるよう、効率的な病院経営を実現する。
- 2) 業務を支えている建造物、インフラストラクチャー等、病院資源に対する意識を向上させ、常に感謝の念をもって取り組む。
- 3) 目標達成のための必要業務数値を各従事者個々人が明確に意識し、ともに協力して無理なく達成できるよう準備し、組織によって取り組む。

● 事業所ごとの活動

1. 沼津中央病院

医療活動

(1) 法人内外連携による地域包括ケアサービス

- ・ 精神科救急医療体制整備事業における常時対応施設と休日夜間電話相談（指定）の継続
- ・ 長期入院者が地域で生活できるための基盤活用（法人内グループホーム等の更なる有効活用）
- ・ 地方公共団体による退院後支援への対応と連携強化
- ・ ピア活動の拡大
- ・ 外来対応の充実（再来の目標数値の達成維持と適正な臨床検査の実施）
- ・ 訪問看護活動の充実

(2) 多様性への対応

- ・ 児童思春期精神科診療（浜松医科大学、横浜市立大学との連携）の実施
- ・ 圏域内総合診療（圏域内地域支援病院等との診療連携 医療連携室機能の発揮）の推進
- ・ 治療プログラム（ぬま〜ぷ、リワーク、摂食障害、心理教育、協働意思決定（SDM: Shared Decision Making）、フリートークの会）の推進
- ・ クロザリルの活用
- ・ 修正型電気痙攣療法（m-ECT）の運用
- ・ 行動制限最小化のためのコアストラテジー実践と身体拘束ゼロ化
- ・ 精神療法技術の充実
- ・ 薬剤管理指導の充実
- ・ 栄養指導の推進
- ・ 準急性期（3～12 か月）アセスメント手順の検討
- ・ LAI の活用
- ・ 急性期パスの検討
- ・ 災害派遣精神医療チーム（DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team）の活動
- ・ 災害拠点精神科病院としての運用
- ・ 高齢化をみすえた身体管理技術の維持・向上
- ・ デイケア、O T、心理による発達障害への対応の充実
- ・ 患者の通信情報機器の施設内利用に関するルール等の整備

(3) 確かなエビデンスに基づく業務実践

- ・ 厚生労働科学研究への協力
- ・ 職域ごと（医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士、医事等）の研究促進（外部での実践報告）
- ・ 薬剤使用（処方）状況の把握と適正処方の推進（薬剤総合評価調整加算の件数増加）
- ・ レジストリの活用に関する外部発表を目指す
- ・ 治験の推進
- ・ 倫理会議の活用

(4) 人材育成と強化、活用

- ・ クライシス対応スキル（ディエスカレーション、自殺ハイリスク）の標準化について新人 100%、全体で 90%履修達成を目指す
- ・ 医療法、診療報酬に基づく義務研修（リスク、感染、行動制限最小化等）の開催と参加率向上
- ・ 専門上位資格の取得（可能な限り指定医、専門医、認定看護師、精神科薬物療法認定薬剤師の取得、および特定行為看護師取得の検討）
- ・ 精神科専門医研修プログラム研修施設（基幹施設）としての専攻医の育成
- ・ 研修実態の把握及び外部研修の適正な評価
- ・ ボランティアの活用
- ・ OJT の充実による技術の向上

- ・ 公認心理師の活用
- ・ 医師の働き方改革に向けた体制の整備
- ・ 職員の倫理意識の向上

施設設備の整備計画

(1) 既存建物設備の維持

- ・ 計画的な修繕の実施
- ・ 施設管理の自立性を高め、建物・付属施設・構築物に感謝の念を持ち丁寧に扱うことを心掛ける
- ・ デイケアエリアの拡充
- ・ 旧喫煙室の再整備（携帯エリアへの転換）
- ・ ナースコールの買い替え

(2) 人・環境にやさしい空間の創造

- ・ 光庭（中庭）の整備
- ・ 待合・ラウンジ周りの展示物適正管理部門の明確化
- ・ コスト意識を持つ

地域貢献活動

(1) 公的機関への協力

- ・ 国、県、市町村、職能団体、研究機関、学術団体等からの要請応需
- ・ 大学、看護学校等への講師派遣
- ・ 実習病院の受託（看護師、薬剤師、精神保健福祉士、作業療法士、公認心理師、事務員等）
- ・ 他分野（企業等）との連携と貢献

その他の活動

(1) 情報管理の推進

- ・ 次期電子カルテシステムへの対応
- ・ 人工知能（AI）の活用
- ・ オンライン環境の整備と充実

(2) 広報活動

- ・ ホームページの適時更新及び活用

(3) 適切な感染対策の継続

2. 大手町クリニック

医療活動

- (1) 外来・入院間での円滑で切れ目のない医療ケアの提供
- (2) 安心して医療を受けられる・提供できる環境、体制の整備

施設設備の整備計画

- (1) 診療環境の継続的な改善

地域貢献活動

- (1) 地域の精神保健活動への協力

その他の活動

- (1) 適切な感染対策の継続

3. あたみ中央クリニック

医療活動

- (1) 地域ニーズを担い、スマートな医療体制
 - ・ 適切な外来診療数の達成（健全化計画：即応、軽症者の受け入れ、患者ニーズと寄り添う）
 - ・ 感染症の流行状況に応じて、電話再診や長期処方などの収益減となる診療方法の調整を迅速に行う
 - ・ 昨年度より開始された健全化プロジェクトの遂行（サービス量の増加、連携によるサービスの質の向上、施設の有効活用、経費対策、サポートいとうとの一体型連携による拠点化）
- (2) 高齢者への治療ケアの、スキルアップと体制充実
 - ・ 早期認知症の診断スキルアップ
 - ・ BPSD の薬物調整スキルアップ
 - ・ 高齢者施設スタッフと当院スタッフの連携
- (3) 勉強会・研修会の実施、地域施設の見学
 - ・ 勉強会を4回／年以上の実施
 - ・ 社会復帰関連施設の見学

地域貢献活動

- (1) 地域の精神保健活動への協力
 - ・ サポートセンターとの協働

その他の活動

- (1) 適切な感染対策の継続

4. 訪問看護ステーションふじみ（ゆかわ支所）

医療活動

- (1) 地域包括ケアシステムも踏まえた、関係機関との連携強化
- (2) 自立を促し、その人らしさを支える精神科訪問看護スキルの向上

地域貢献活動

- (1) 地域の精神保健活動への協力

施設設備の整備計画

- (1) サーバー、パソコン、プリンター、携帯電話類の計画的な更新

その他の活動

- (1) 適切な感染対策の継続

入院・外来取扱患者数

（定床：270床）

	入院		外来		デイケア		一般外来計	
	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津中央病院	92,710	254.0	17,346	59.0	10,248	42.0	27,594	101.0
大手町クリニック			20,496	84.0	5,328	24.0	25,824	108.0
あたみ中央クリニック			9,348	38.0			9,348	38.0

	訪問看護		作業療法（再掲）	
	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津中央病院			18,300	75.0
訪問看護ステーションふじみ	7,350	25.0		

以上

鷹岡病院グループ

運営方針

「必要な人、必要な時に、最適な医療を提供する」ことにより社会に貢献し、地域から信頼される精神科医療機関として存続し、健全な経営を目指す。

行動目標

「開かれた、選ばれる医療機関」として、利用者の視点に立った医療を実践する。

重点項目

- (1) 利用者の視点に立った良質で安全な医療の提供
- (2) 地域の医療機関・社会資源との更なる連携
- (3) 人材の育成・確保
- (4) 病床稼働率の目標達成による安定した経営
- (5) 多様な精神疾患への対応
- (6) 訪問看護数の増加

1. 鷹岡病院

医療活動

(1)精神科救急の充実

- ・富士圏域での精神科救急事業の継続
- ・迅速な対応と積極的な受入れ
- ・富士圏域の救急医療センターとの連携

(2)認知症診療の充実

- ・認知症疾患医療センター事業の推進
- ・富士市認知症初期集中支援チーム事業の推進
- ・富士圏域の認知症サポーターとの連携の強化

(3)病床稼働率の確保

- ・病床利用適正化プロジェクトチーム及び制限緩和検討チームによる取り組みの継続
- ・圏内医療機関への入院患者紹介の依頼
- ・入退院調整会議（週1回）での患者調整
- ・病床稼働率並びに在院患者数の職員への周知徹底

(4)急性期医師配置加算1取得のためのクロザリル適用患者の確保

(5)訪問看護数増加対策

- ・医師、看護師、PSW等の協働による退院前訪問看護の推進及び退院後の訪問看護の確実な実施
- ・外来患者の訪問看護対象者の洗い出し
- ・多職種による訪問看護の実施の遂行

(6)デイケアの利用者増加対策

- ・プログラム毎の参加人数の調査
- ・デイケア利用候補者の洗い出し

(7)行動制限最小化への取り組みの強化

(8)長期入院患者の地域移行の推進

(9)安全管理体制の強化

- ・医療事故の原因分析のレベルアップ
- ・再発防止策の有効性の確実な評価

(10)身体科救急対応医療機関との連携の強化

(11)多様化する精神疾患への対応の推進

- ・児童相談所等専門機関との連携

(12)うつ・自殺対策への取組みの推進

- ・富士市紹介システムの再周知及び推進
- ・富士圏域自殺未遂者支援ネットワークの構築

(13)利用者参加型医療の推進とクリニカルパスの効果的な運用

施設設備の整備計画

- (1) デジタルラジオグラフィ更新
- (2) B2・B3 病棟パーテーション倉庫設置
- (3) 災害備蓄品の定期更新

地域貢献活動

- (1) 公的機関等の精神保健福祉活動への協力・援助
- (2) 研修医（初期、後期）の教育体制の充実と看護師、精神保健福祉士、作業療法士、公認心理師・臨床心理士教育への協力
- (3) 公的機関、地域企業へのメンタルヘルス分野での協力
- (4) 天間地区福祉推進事業への協力
- (5) 法人内社会復帰事業部への協力
- (6) 富士市医師会事業、職能団体事業への協力
- (7) 地域防災医療計画への協力

その他の活動

- (1) 災害対策
(BCP の推進、安否コール[災害安否確認システム]の活用)
- (2) 勤務環境改善の取組み
- (3) 「利用者の視点に立った良質で安全な医療の提供」の資質向上
(接遇及び自殺への危機介入スキル向上への取組み)
- (4) 実践報告及び研究に取組める体制を整備し、情報発信できる人材を育成

2. 富士メンタルクリニック

医療活動

- (1) 新患受け入れ体制の迅速化
- (2) 多職種間連携を強化し、更なる医療の質の向上を目指す
- (3) 訪問看護に関する内部研修の充実を図り、患者満足度の向上を目指す
- (4) デイケアにおいては、季節を感じる行事を実施
- (5) 心理検査の拡充
(診断補助システムの円滑化と発達障害診断のプログラム C-PACK の実施)

施設設備の整備計画

- (1) 院内ブラインドの交換
- (2) シュレッダーの更新

その他の活動

- (1) 接遇・院内外との連携の更なる充実とフィードバックの徹底
- (2) ISO9001（令和1年に終了）でのノウハウを活用し効果的な運用
- (3) ホームページの充実
- (4) 他医療機関との連携を更なる充実
- (5) 土曜日午後（休診中）の外来待合室の活用

入院・外来取扱患者数

	入 院		外 来		デイ・ケア		一般外来計	
	期中延	1 日当	期中延	1 日当	期中延	1 日当	期中延	1 日当
鷹 岡 病 院	43,070	118.0	22,783	77.5	6,218	25.8	29,001	98.6
富士メンタルクリニック			12,348	42.0	2,867	11.8	15,215	51.8

	訪問看護		作業療法	
	期中延	1 日当	期中延	1 日当
鷹 岡 病 院	1,150	3.9	8,520	23.3
富士メンタルクリニック	96	0.3		

以上

沼津リハビリテーション病院グループ

運営方針

新型コロナウイルス感染症により、医療構造の一部に対して、負担を伴う変革が求められているにもかかわらず、医療費マイナス改訂は既定路線である。当院は、新型コロナ対策において後方支援病院として2床を確保、回復者受け入れの体制を整えている。これは経営的負担ではあるが、今後もしばらく継続せざるを得ない。院内においては、今後も感染防止対策を徹底しながら、以下のとおり地域における当院の役割を担っていく。

静岡県東部医療圏域において、脳卒中等の神経疾患・整形外科疾患の回復期リハビリテーション医療及び神経難病などの対応困難例に対するリハビリテーションと医療ケアを基軸とした医療サービスにより、急性期医療を引き継ぐ役割を担い、常に求められる医療機関となることを目指す。

回復期リハビリテーション病棟では、脳卒中を中心とする神経疾患、大腿骨近位部骨折を中心とする外傷を主たる対象としつつ、幅広い疾患や合併症に対応する。高齢者、認知症であってもリハビリテーションの介入の可能な症例には対応するよう努め、急性期病院の後方支援病院として多様な役割を担う。

医療療養病棟では、厚生労働省指定難病である神経疾患を中心として合併症に対応しつつ、在宅ケア例に対するリハビリテーション介入を伴う支援を行う。さらに急性期病院に合併症等で入院した難病例を積極的に受入れ、後方支援の役割を担う。一部難病以外の地域在宅困難例、急性期病院での治療後のリハビリテーション（回復期非適応例）にも対応する。リハビリテーション終了後は積極的に在宅ケア等への移行支援を行う。

地域でのこれらの役割を全うするために必要な人員の確保、設備の充実、技術の向上、経営基盤の安定を目指す。

重点目標

- (1) 病院全体で最低90%以上の病床稼働率維持による経営の安定
- (2) リハビリテーションの実績指数及び在宅復帰率の向上
- (3) 訪問看護の充実
- (4) 感染対策の徹底
- (5) 病院運営に必要な職員の確保及び人材の育成
- (6) 医療水準向上のための学会・研修会などへの積極的参加
- (7) 診療報酬改定及び各種制度改正への対応
- (8) 各種システムの更新及びDXの推進

1. 沼津リハビリテーション病院

医療活動

- (1) 回復期リハビリテーション病棟の機能維持・向上
 - ① 病床稼働率95%を目指す
 - ② リハビリテーション達成機能としてのFIM (functional independence measure) のさらなる改善
 - ③ 在宅復帰率のさらなる改善とそのための支援の充実
 - ④ 対象患者の高齢化に伴う初期ではない認知症患者に対する対応力の向上
 - ⑤ 急性期病院との円滑な連携の強化。受け入れまでの期間短縮。それに伴う医療リスクの管理強化
 - ⑥ 福祉施設・行政機関・サードライン病院との連携強化

(2) 医療療養病棟の機能改善

- ① 長期療養を主目的としない合併症の管理・リハビリテーションの提供を中心とした在宅医療支援機能の強化
- ② 在宅・他院からの積極的な入院受け入れによる入院期間の適正化および退院支援の強化
- ③ 医療区分2・3患者層の受け入れ割合の維持
- ④ 医療レベルの改善・機器設備の拡充
- ⑤ 急性期病院との連携強化。回復期リハ非適応対象の受け入れ推進

施設設備の整備計画

- (1) 感染防止対策に必要な設備の整備
- (2) 中庭含む外構の整備と院内アメニティ改善の検討
- (3) 職員駐車場整備

地域貢献活動

- (1) 月1回の沼津医師会からの一次救急輪番対応への協力
- (2) 専門学校等の臨床実習の受け入れ継続
- (3) リハビリテーション・看護における研究会・レクチャーの院内開催の継続（院外参加者のさらなる受け入れ）
- (4) 新型コロナ対策（ワクチン接種）及びVRE（バンコマイシン耐性腸球菌）研究への協力

その他の活動

- (1) 必要な人材確保と人材育成
- (2) 医師を含む働き方改革への対応
- (3) 職員健康管理体制の整備
- (4) 院内情報等におけるDX（Digital Transformation）の推進
- (5) あらゆる災害を前提とした対策の推進
- (6) QC活動の推進と発表会へ積極的参加

2. 訪問看護ステーションうしぶせ

医療活動

- (1) 地域医療機関との幅広い連携による在宅医療の積極的推進
- (2) 疾患・年齢を問わない種々の重複障害患者への積極的対応
- (3) 24時間対応の維持と対象患者数の増加

地域貢献活動

- (1) 看護学校等の積極的実習受け入れ
- (2) 地域のニーズに応えるための時間外対応の強化

入院・外来・通所リハビリテーション及び訪問看護取扱患者数

（定床：106床）

	入院		外来		通所リハビリ		訪問リハビリ		訪問看護	
	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津リハビリテーション病院	35,405	97.0	7,840	32.0	5,236	17.0	24	2.0		
訪問看護ステーションうしぶせ									6,220	20.0

以上

本部・社会復帰事業部

運営方針

1. 本部事務局

- ① 法人の規模・特性を生かした組織力の強化
- ② 分散化・非効率面を改善し、経営管理態勢を強化
- ③ 本部職員のスキルアップと意識改革により信頼される本部を目指す

2. 社会復帰事業部

- ① 自分らしく暮らすことのできる地域共生社会の実現を目指す
- ② 人・資源・地域を繋ぎ、利用者に寄り添う支援に努める
- ③ 地域・利用者の状況に合った事業運営と、先を見据えた事業展開を全職員と共にデザインすることでチーム意識ややりがいを持てるように、組織の強化に取り組む

重点目標

1. 本部事務局

- ① ガバナンス強化
 - 予算策定の検証強化と予算実績進捗管理の深化
 - 鷹岡病院 G への本部支援の継続
 - 課題のある規定の見直し（内規等削減）
- ② 適正人員の策定
 - 予算策定時の人件費予算の検証強化
 - 各病院と協働で適正人員の試案策定
- ③ 経費削減
 - 各病院の仕入れ先の現状把握
 - 共同発注・共通化等の経費削減策の策定
- ④ システム化推進
 - 勤怠管理システム導入検討
 - 情報管理要員の充実
 - ホームページのリニューアル
- ⑤ 遊休資産活用
 - 静浦ホテル跡地の有効活用（売却も含む）

2. 社会復帰事業部

重点目標

- ① 利用者の特性や希望を踏まえ、住み慣れた地域での生活が継続できるよう、つながり、支え合い、寄り添うサービスを提供
利用者の特性や希望を踏まえ、住み慣れた地域での生活が継続できるよう、総合サービスを提供
- ② 「当たり前」の業務を見直し、利用者・職員と共に必要なサービス・事業を再編
- ③ 災害等の緊急時に備えた事業所間の連携の強化
- ④ 人材確保のためのリクルート体制の整備

(1)相談支援・地域活動支援センター事業

- ① 目の前の個別ケースから地域の課題意識を持った関わりを行い、利用者が希望する生活を支援するため制度や社会資源等を活用、コーディネートする意識を持つ。
- ② 各市町単位の動向を意識し各相談支援専門員が積極的・主体的に自立支援協議会等へ参画すると同時に、ピアサポーターとの協働、啓発を意識し行政や事業所等にも協議会の場や地域移行等を活用しながら働きかける。
- ③ 法人内の相談支援事業所間の連携を図り、地域の実情や災害等の状況に柔軟に対応できるよう相談支援体制の構築を目指す。同時に個々の相談支援専門員のスキルアップを図る等人材育成の視点を持つ。
- ④ 地域活動支援センターにおいては、地域の状況や特徴、利用者のニーズ等踏まえ事業を展開し、憩いの場及び仲間づくりの場などの機能が果たせるよう創意工夫し、ピア活動やボランティア育成にもより力を入れ努める。

(2)グループホーム(共同生活援助事業)

- ① 主体性や個別性を大事にし、関係者や関係機関との連携を強化して、利用者の希望実現を目指し応援・援助する。
コロナ禍で外出泊等も含めて制限をせざる得ない部分もあるが、創意工夫し、地域移行を推進する。
- ② 共同生活援助事業に期待されている役割や期待に応えられるよう、現状のサービス提供内容にとらわれず、求められるニーズにも対応できるように職員のスキル向上を図る。
- ③ 地域活動に参加しながら精神障害や精神保健福祉に対する理解を深め、正しい知識を持っていただけるよう働きかける。
- ④ 事業運営が安定して継続できるよう、社会動向を敏感に察知しながら具体的な方法を探求する。

(3)就労支援事業(B型)

- ① 新規利用者の確保に努め、且つ利用者が安定して利用継続できるように個別の特性に応じた支援体制を築く。
- ② 職員は研修参加や事業所内での勉強会を通じて自己研鑽に励み、障害や就労支援の理解を深めるとともに、虐待防止に努める。
- ③ 自立支援協議会等、地域活動に積極的に参画し、障害者雇用に関する普及啓発及び理解ある一般企業の開拓に取り組む。
- ④ 地域・関係機関と連携しながら、日々の感染対策や防災訓練を見直し、強化することで利用者・職員が安心して作業の行える環境を整える。

施設整備の整備計画

(1) 施設整備の整備計画なし

地域貢献活動

(1)精神保健福祉分野における公的機関への協力

- ・大学及び専門学校、各種研修会への講師派遣による人材育成の協力
- ・各地域の自立支援協議会では協議委員や部会員として協力し、障害者支援の中核的な役割を担う

- ・圏域スーパーバイザー事業受託
 - ・精神障害者雇用推進アドバイザー
- (2) 地域に必要な事業の検討
- ・ピアサポート連絡会(当事者グループ)活動支援

社会復帰事業部各施設 取扱利用者数

種 別	施設名		定 員	1 日当
サポートセンター	ゆめワーク	相談	—————	5 件
		活動	—————	7 名
		計画作成	—————	25 件／月
	なかせ	相談	—————	15 件
		計画作成	—————	31 件／月
	いとう	相談	—————	15 件
		活動	—————	10 名
		計画作成	—————	29 件／月
	ほっと	相談	—————	15 件
		計画作成	—————	33 件／月
	ひまり	相談	—————	15 件
		計画作成	—————	36 件／月
グループホーム	はまゆう寮		9 名	8.5 名
	カーサ岡の宮		10 名	8.0 名
	ふじみ		11 名	7.5 名
	ふじみⅡ		5 名	1.9 名
	コーボ狩野		20 名(6月～18名)	16.6 名
就労継続支援 B 型	かのん		20 名	20.8 名
	ワークショップまごころ		20 名	13.5 名
	田方・ゆめワーク		20 名	13.0 名

以上

公益財団法人 復康会
令和4年度 収支予算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(正味財産増減計算書)

(単位：千円)

科 目 名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要 (積算内訳)
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
特定資産運用益	11,508	14,225	▲ 2,717	
特定資産受取利息	11,508	14,225	▲ 2,717	
事業収益	5,270,984	5,194,240	76,744	
医業収入	4,969,201	4,886,267	82,934	
入院収入	3,925,310	3,848,280	77,030	
外来収入	869,026	870,119	▲ 1,093	
介護サービス事業収入	89,076	84,246	4,830	
室料収入	43,219	37,943	5,276	
減免損	0	0	0	
保険調整増減	0	0	0	
医療受託事業収入	42,570	45,679	▲ 3,109	
自立支援費等収入	301,783	307,973	▲ 6,190	
訓練等給付費収入	176,656	187,186	▲ 10,530	
地域相談支援給付費収入	1,980	1,730	250	
計画相談支援給付費収入	32,380	29,761	2,619	
福祉受託事業収入	90,767	89,296	1,471	
受取補助金等	37,757	42,720	▲ 4,963	
補助金収入(国庫)	0	0	0	
補助金収入(県市町)	8,865	14,449	▲ 5,584	
補助金収入(その他)	0	0	0	
助成金収入(国庫)	0	0	0	
助成金収入(県市町)	0	0	0	
助成金収入(その他)	0	0	0	
受取補助金等振替額	28,892	28,271	621	
受取寄附金	2,869	2,873	▲ 4	
寄付金収入	0	0	0	
受取寄付金振替額	2,869	2,873	▲ 4	
為替差益	0	0	0	
為替差益	0	0	0	
雑収益	110,380	109,336	1,044	
受取洗濯料	10,099	10,154	▲ 55	
患者外給食収入	12,366	12,777	▲ 411	
就労支援事業収入	25,334	27,018	▲ 1,684	
家賃収入	16,123	17,597	▲ 1,474	
受取利息配当金	2,226	1,598	628	
有価証券運用益	0	0	0	
雑収入	44,232	40,192	4,040	
経常収益計	5,433,498	5,363,394	70,104	
(2) 経常費用				
事業費	5,384,895	5,384,289	606	
(材料費)	413,896	397,153	16,743	
薬品費	223,115	217,220	5,895	
医療消耗備品費	2,830	2,562	268	
診療材料費	66,649	57,266	9,383	
給食材料費	121,302	120,105	1,197	
(給与費)	4,024,948	4,042,507	▲ 17,559	
給料	2,757,575	2,782,762	▲ 25,187	
賞与	641,317	644,625	▲ 3,308	
雑給	0	0	0	
退職給付費用	121,066	125,292	▲ 4,226	
法定福利費	502,937	488,724	14,213	
育英費	2,053	1,104	949	
(一般経費)	925,884	923,328	2,556	
福利厚生費	38,979	40,407	▲ 1,428	
弔慰金	0	0	0	
旅費交通費	9,822	10,512	▲ 690	
通信費	12,607	12,926	▲ 319	
消耗品費	35,347	37,831	▲ 2,484	
消耗備品費	7,579	7,050	529	
会議費	2,712	2,989	▲ 277	
光熱水費	107,799	105,722	2,077	
修理費	29,620	30,219	▲ 599	
賃借料	39,435	41,926	▲ 2,491	
リース料	27,703	25,023	2,680	
検査委託費	13,856	12,511	1,345	
寝具委託費	28,738	28,526	212	
損害保険料	10,301	10,503	▲ 202	
交際費	961	984	▲ 23	
諸会費	4,383	4,568	▲ 185	
租税公課	72,626	71,545	1,081	
広告費	3,172	3,356	▲ 184	
減価償却費	286,375	296,491	▲ 10,116	

科 目 名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要（積算内訳）
図書費	5,302	5,512	▲ 210	
研究費	400	1,000	▲ 600	
保守管理費	100,520	101,541	▲ 1,021	
車両経費	7,177	6,862	315	
コンピュータ費	16,392	14,334	2,058	
業務委託費	54,634	41,974	12,660	
為替差損	0	0	0	
交流費	229	306	▲ 77	
雑費	9,215	8,710	505	
(その他経費)	20,167	21,301	▲ 1,134	
支払利息	125	353	▲ 228	
患者外給食材料費	0	0	0	
就労支援事業材料費	10,004	12,162	▲ 2,158	
就労利用者配分金	9,274	8,022	1,252	
寄附金	764	764	0	
徴収不能損失	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
創立記念事業費	0	0	0	
医業外雑費	0	0	0	
有価証券運用損	0	0	0	
管理費	44,339	51,126	▲ 6,787	
(給与費)	15,193	23,312	▲ 8,119	
給料(管)	4,714	11,132	▲ 6,418	
賞与(管)	978	2,230	▲ 1,252	
雑給(管)	0	0	0	
役員報酬(管)	8,619	8,441	178	
退職給付費用(管)	0	0	0	
法定福利費(管)	882	1,509	▲ 627	
育英費(管)	0	0	0	
(一般経費)	18,114	16,453	1,661	
福利厚生費(管)	28	48	▲ 20	
弔慰金(管)	0	0	0	
旅費交通費(管)	30	71	▲ 41	
通信費(管)	82	107	▲ 25	
消耗品費(管)	95	63	32	
消耗備品費(管)	100	100	0	
会議費(管)	15	15	0	
光熱水費(管)	78	68	10	
修理費(管)	100	100	0	
賃借料(管)	11,704	9,262	2,442	
リース料(管)	64	33	31	
検査委託費(管)	0	0	0	
寝具委託費(管)	0	0	0	
損害保険料(管)	201	180	21	
交際費(管)	328	618	▲ 290	
諸会費(管)	142	142	0	
租税公課(管)	1,466	1,552	▲ 86	
広告費(管)	2	2	0	
減価償却費(管)	1,996	2,165	▲ 169	
図書費(管)	15	22	▲ 7	
研究費(管)	0	0	0	
保守管理費(管)	1,113	1,113	0	
車両経費(管)	11	18	▲ 7	
コンピュータ費(管)	121	316	▲ 195	
業務委託費(管)	385	220	165	
為替差損(管)	0	0	0	
雑費(管)	38	238	▲ 200	
(その他経費)	11,032	11,361	▲ 329	
支払利息(管)	0	0	0	
患者外給食材料費(管)	10,329	10,658	▲ 329	
寄附金(管)	103	103	0	
徴収不能損失(管)	0	0	0	
雑損失(管)	0	0	0	
創立記念事業費(管)	0	0	0	
医業外雑費(管)	600	600	0	
有価証券運用損(管)	0	0	0	
経常費用計	5,429,234	5,435,415	▲ 6,181	
評価損益等調整前当期経常増減額	4,264	▲ 72,021	76,285	
基本財産評価損益等	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	4,264	▲ 72,021	76,285	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
固定資産評価益	0	0	0	

科 目 名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要（積算内訳）
固定資産評価益	0	0	0	
前期損益修正益	0	0	0	
前期損益修正益	0	0	0	
区分間資産移管収益	0	0	0	
区分間資産移管収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産除却損	0	0	0	
固定資産除却損	0	0	0	
固定資産寄附額	0	0	0	
固定資産寄附額	0	0	0	
固定資産評価損	0	0	0	
固定資産評価損	0	0	0	
解体費用	0	0	0	
建物解体費	0	0	0	
前期損益修正損	0	0	0	
前期損益修正損	0	0	0	
区分間資産移管費用	0	0	0	
区分間資産移管費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,264	▲ 72,021	76,285	
他会計振替額の部	0	0	0	
他会計振替額①(支)	0	0	0	
他会計振替額②(支)	0	0	0	
他会計振替額③(支)	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	4,264	▲ 72,021	76,285	
法人税、住民税及び事業税	3,469	3,358	111	
法人税等調整額	3,469	3,358	111	
過年度法人税等調整額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	795	▲ 75,379	76,174	
一般正味財産期首残高	9,358,476	9,433,855	▲ 75,379	
一般正味財産期末残高	9,359,271	9,358,476	795	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等(指)	0	13,783	▲ 13,783	
補助金収入(指国庫)	0	550	▲ 550	
補助金収入(指県市町)	0	13,233	▲ 13,233	
補助金収入(指その他)	0	0	0	
助成金収入(指国庫)	0	0	0	
助成金収入(指県市町)	0	0	0	
助成金収入(指その他)	0	0	0	
受取寄付金等(指)	0	0	0	
寄付金収入(指)	0	0	0	
固定資産受贈益(指)	0	0	0	
固定資産受贈益(指)	0	0	0	
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	
特定資産評価損益等(指)	0	0	0	
特定資産評価損益等(指)	0	0	0	
一般正味財産への振替額	31,790	31,144	646	
一般正味財産への振替額	31,790	31,144	646	
当期指定正味財産増減額	▲ 31,790	▲ 17,361	▲ 14,429	
指定正味財産期首残高	627,263	644,624	▲ 17,361	
指定正味財産期末残高	595,473	627,263	▲ 31,790	
III 正味財産期末残高	9,954,744	9,985,739	▲ 30,995	

公益財団法人 復康会
令和4年度 収支予算内訳書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(正味財産増減計算書)

(単位：千円)

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生	小計②			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	11,508	11,508	0	0	0	0	0	0	0	0	11,508
特定資産受取利息	11,508	11,508	0	0	0	0	0	0	0	0	11,508
事業収益	5,210,906	5,210,906	43,219	16,859	0	0	0	60,078	0	0	5,270,984
医業収入	4,909,123	4,909,123	43,219	16,859	0	0	0	60,078	0	0	4,969,201
入院収入	3,908,451	3,908,451	0	16,859	0	0	0	16,859	0	0	3,925,310
外来収入	869,026	869,026	0	0	0	0	0	0	0	0	869,026
介護サービス事業収入	89,076	89,076	0	0	0	0	0	0	0	0	89,076
室料収入	0	0	43,219	0	0	0	0	43,219	0	0	43,219
減免損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険調整増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療受託事業収入	42,570	42,570	0	0	0	0	0	0	0	0	42,570
自立支援費等収入	301,783	301,783	0	0	0	0	0	0	0	0	301,783
訓練等給付費収入	176,656	176,656	0	0	0	0	0	0	0	0	176,656
地域相談支援給付費収入	1,980	1,980	0	0	0	0	0	0	0	0	1,980
計画相談支援給付費収入	32,380	32,380	0	0	0	0	0	0	0	0	32,380
福祉受託事業収入	90,767	90,767	0	0	0	0	0	0	0	0	90,767
受取補助金等	37,635	37,635	0	64	58	0	0	122	0	0	37,757
補助金収入(国庫)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入(県市町)	8,865	8,865	0	0	0	0	0	0	0	0	8,865
補助金収入(その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入(国庫)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入(県市町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入(その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	28,770	28,770	0	64	58	0	0	122	0	0	28,892
受取寄附金	2,869	2,869	0	0	0	0	0	0	0	0	2,869
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	2,869	2,869	0	0	0	0	0	0	0	0	2,869
為替差益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
為替差益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	67,267	67,267	0	19,869	21,078	0	0	40,947	12,366	▲ 10,200	110,380
受取洗濯料	0	0	0	10,099	0	0	0	10,099	0	0	10,099
患者外給食収入	0	0	0	0	0	0	0	0	12,366	0	12,366
就労支援事業収入	25,334	25,334	0	0	0	0	0	0	0	0	25,334
家賃収入	148	148	0	0	15,975	0	0	15,975	0	0	16,123
受取利息配当金	2,226	2,226	0	0	0	0	0	0	0	0	2,226
有価証券運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	29,359	29,359	0	9,770	5,103	0	0	14,873	0	0	44,232
本部経費負担金収入	10,200	10,200	0	0	0	0	0	0	0	▲ 10,200	0
経常収益計	5,330,185	5,330,185	43,219	36,792	21,136	0	0	101,147	12,366	▲ 10,200	5,433,498
(2) 経常費用			0	0	0	0	0		0		
事業費	5,360,233	5,360,233	0	20,335	11,217	3,155	155	34,862	0	▲ 10,200	5,384,895

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1	収益事業2	収益事業3	収益共通	その他事業	小計②			
			差額室料	受取洗濯料等	不動産賃貸		福利厚生				
(材料費)	413,809	413,809	0	87	0	0	0	87	0	0	413,896
薬品費	223,115	223,115	0	0	0	0	0	0	0	0	223,115
医療消耗備品費	2,830	2,830	0	0	0	0	0	0	0	0	2,830
診療材料費	66,562	66,562	0	87	0	0	0	87	0	0	66,649
給食材料費	121,302	121,302	0	0	0	0	0	0	0	0	121,302
(給与費)	4,013,427	4,013,427	0	8,179	3,342	0	0	11,521	0	0	4,024,948
給料	2,749,717	2,749,717	0	5,602	2,256	0	0	7,858	0	0	2,757,575
賞与	639,097	639,097	0	1,586	634	0	0	2,220	0	0	641,317
雑給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	121,060	121,060	0	0	6	0	0	6	0	0	121,066
法定福利費	501,500	501,500	0	991	446	0	0	1,437	0	0	502,937
育英費	2,053	2,053	0	0	0	0	0	0	0	0	2,053
(一般経費)	902,630	902,630	0	12,069	7,875	3,155	155	23,254	0	0	925,884
福利厚生費	38,843	38,843	0	36	0	0	100	136	0	0	38,979
弔慰金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	9,822	9,822	0	0	0	0	0	0	0	0	9,822
通信費	12,587	12,587	0	0	20	0	0	20	0	0	12,607
消耗品費	35,028	35,028	0	299	20	0	0	319	0	0	35,347
消耗備品費	7,349	7,349	0	0	230	0	0	230	0	0	7,579
会議費	2,712	2,712	0	0	0	0	0	0	0	0	2,712
光熱水費	107,430	107,430	0	144	225	0	0	369	0	0	107,799
修理費	29,320	29,320	0	0	300	0	0	300	0	0	29,620
賃借料	38,991	38,991	0	0	444	0	0	444	0	0	39,435
リース料	26,837	26,837	0	866	0	0	0	866	0	0	27,703
検査委託費	11,825	11,825	0	2,031	0	0	0	2,031	0	0	13,856
寝具委託費	28,738	28,738	0	0	0	0	0	0	0	0	28,738
損害保険料	10,269	10,269	0	0	32	0	0	32	0	0	10,301
交際費	961	961	0	0	0	0	0	0	0	0	961
諸会費	4,323	4,323	0	0	60	0	0	60	0	0	4,383
租税公課	66,280	66,280	0	184	2,998	3,155	9	6,346	0	0	72,626
広告費	3,172	3,172	0	0	0	0	0	0	0	0	3,172
減価償却費	283,341	283,341	0	123	2,865	0	46	3,034	0	0	286,375
図書費	5,302	5,302	0	0	0	0	0	0	0	0	5,302
研究費	400	400	0	0	0	0	0	0	0	0	400
保守管理費	99,834	99,834	0	33	653	0	0	686	0	0	100,520
車両経費	7,177	7,177	0	0	0	0	0	0	0	0	7,177
コンピュータ費	16,362	16,362	0	30	0	0	0	30	0	0	16,392
業務委託費	46,311	46,311	0	8,323	0	0	0	8,323	0	0	54,634
為替差損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交流費	229	229	0	0	0	0	0	0	0	0	229
雑費	9,187	9,187	0	0	28	0	0	28	0	0	9,215
(その他経費)	30,367	30,367	0	0	0	0	0	0	0	▲ 10,200	20,167
支払利息	125	125	0	0	0	0	0	0	0	0	125
患者外給食材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労支援事業材料費	10,004	10,004	0	0	0	0	0	0	0	0	10,004
就労利用者配分金	9,274	9,274	0	0	0	0	0	0	0	0	9,274
寄附金	764	764	0	0	0	0	0	0	0	0	764
徴収不能損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創立記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医業外雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本部経費負担金支出	10,200	10,200	0	0	0	0	0	0	0	▲ 10,200	0

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1	収益事業2	収益事業3	収益共通	その他事業	小計②			
			差額室料	受取洗濯料等	不動産賃貸		福利厚生				
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	44,339	0	44,339
（給与費）	0	0	0	0	0	0	0	0	15,193	0	15,193
給料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	4,714	0	4,714
賞与(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	978	0	978
雑給(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	8,619	0	8,619
退職給付費用(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	882	0	882
育英費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（一般経費）	0	0	0	0	0	0	0	0	18,114	0	18,114
福利厚生費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	28
弔慰金(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	30
通信費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	82	0	82
消耗品費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	95	0	95
消耗備品費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
会議費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	15
光熱水費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	78	0	78
修理費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
賃借料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	11,704	0	11,704
リース料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0	64
検査委託費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寝具委託費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損害保険料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	201	0	201
交際費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	328	0	328
諸会費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	142	0	142
租税公課(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,466	0	1,466
広告費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
減価償却費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,996	0	1,996
図書費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	15
研究費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保守管理費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,113	0	1,113
車両経費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11
コンピュータ費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	121	0	121
業務委託費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	385	0	385
為替差損(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	38
（その他経費）	0	0	0	0	0	0	0	0	11,032	0	11,032
支払利息(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
患者外給食材料費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	10,329	0	10,329
寄附金(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	103	0	103
徴収不能損失(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創立記念事業費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医業外雑費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	600
有価証券運用損(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	5,360,233	5,360,233	0	20,335	11,217	3,155	155	34,862	44,339	▲ 10,200	5,429,234
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 30,048	▲ 30,048	43,219	16,457	9,919	▲ 3,155	▲ 155	66,285	▲ 31,973	0	4,264
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生	小計②			
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 30,048	▲ 30,048	43,219	16,457	9,919	▲ 3,155	▲ 155	66,285	▲ 31,973	0	4,264
2. 経常外増減の部							0		0		
(1) 経常外収益							0		0		
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分間資産移管収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分間資産移管収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産寄附額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産寄附額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物解体費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分間資産移管費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分間資産移管費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 30,048	▲ 30,048	43,219	16,457	9,919	▲ 3,155	▲ 155	66,285	▲ 31,973	0	4,264
他会計振替額の部	33,220	33,220	▲ 21,610	0	0	▲ 41,361	155	▲ 62,816	29,596	0	0
他会計振替額①(支)	▲ 33,220	▲ 33,220	21,610	0	0	11,610	0	33,220	0	0	0
他会計振替額②(支)	0	0	0	0	0	155	▲ 155	0	0	0	0
他会計振替額③(支)	0	0	0	0	0	29,596	0	29,596	▲ 29,596	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,172	3,172	21,609	16,457	9,919	▲ 44,516	0	3,469	▲ 2,377	0	4,264
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	3,469	0	3,469	0	0	3,469
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,172	3,172	21,609	16,457	9,919	▲ 47,985	0	0	▲ 2,377	0	795
一般正味財産期首残高	8,676,150	8,676,150	257,215	194,815	225,429	▲ 538,403	3,157	142,213	540,113	0	9,358,476
一般正味財産期末残高	8,679,322	8,679,322	278,824	211,272	235,348	▲ 586,388	3,157	142,213	537,736	0	9,359,271
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入(指国庫)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入(指県市町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入(指その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生	小計②			
助成金収入(指国庫)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入(指県市町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入(指その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等(指)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	31,668	31,668	0	64	58	0	0	122	0	0	31,790
一般正味財産への振替額	31,668	31,668	0	64	58	0	0	122	0	0	31,790
当期指定正味財産増減額	▲ 31,668	▲ 31,668	0	▲ 64	▲ 58	0	0	▲ 122	0	0	▲ 31,790
指定正味財産期首残高	624,531	624,531	0	1,427	1,305	0	0	2,732	0	0	627,263
指定正味財産期末残高	592,863	592,863	0	1,363	1,247	0	0	2,610	0	0	595,473
Ⅲ 正味財産期末残高	9,272,185	9,272,185	278,824	212,635	236,595	▲ 586,388	3,157	144,823	537,736	0	9,954,744

令和4年度 収支予算書

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

＜収支計算書＞

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
1138 特 定 資 産 運 用 収 入	11,508	14,225	△2,717	
8502 特 定 資 産 利 息 収 入	11,508	14,225	△2,717	
1140 事 業 収 入	5,270,984	5,194,240	76,744	
1141 医 業 収 入	4,969,201	4,886,267	82,934	
8503 入 院 収 入	3,925,310	3,848,280	77,030	
8504 外 来 収 入	869,026	870,119	△1,093	
8505 介護サービス事業収入	89,076	84,246	4,830	
8506 室 料 収 入	43,219	37,943	5,276	
8530 医療受託事業収入	42,570	45,679	△3,109	
1143 自立支援費等収入	301,783	307,973	△6,190	
8510 訓練等給付費収入	176,656	187,186	△10,530	
7117 地域相談支援給付費収入	1,980	1,730	250	
7116 計画相談支援給付費収入	32,380	29,761	2,619	
8512 福祉受託事業収入	90,767	89,296	1,471	
1148 補 助 金 等 収 入	8,865	28,232	△19,367	
8513 補助金収入（国庫）	0	550	△550	
8514 補助金収入（県市町）	8,865	27,682	△18,817	
1146 事 業 外 収 入	120,580	124,475	△3,895	
8522 受 取 洗 濯 料	10,099	10,154	△55	
8523 患 者 外 給 食 収 入	12,366	12,777	△411	
8524 就労支援事業収入	25,334	27,018	△1,684	
8525 家 賃 収 入	16,123	17,597	△1,474	
8526 受 取 利 息 配 当 金	2,226	1,598	628	
8527 雑 収 入	44,232	40,192	4,040	
8528 本部経費負担金収入	10,200	15,139	△4,939	
1151 事 業 活 動 収 入 計	5,411,937	5,361,172	50,765	
2. 事業活動支出				
1153 事 業 費 支 出	5,111,668	5,106,295	5,373	
1154 (材 料 費)	413,896	397,153	16,743	
9601 医 薬 品 購 入 支 出	223,115	217,220	5,895	
9602 医 療 消 耗 備 品 費	2,830	2,562	268	
9603 診療材料購入支出	66,649	57,266	9,383	
9604 給食材料購入支出	121,302	120,105	1,197	
1156 (給 与 費)	4,024,427	4,042,507	△18,080	
9605 給 料	2,757,575	2,782,762	△25,187	
9606 賞 与	640,944	644,625	△3,681	
9609 退 職 給 付 費 用	121,066	125,292	△4,226	
9610 法 定 福 利 費	502,789	488,724	14,065	
9611 育 英 費	2,053	1,104	949	
1158 (一 般 経 費)	642,978	630,195	12,783	
9612 福 利 厚 生 費	38,979	40,407	△1,428	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

＜収支計算書＞

（単位：千円）

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
9614 旅 費 交 通 費	9,822	10,512	△690	
9615 通 信 費	12,607	12,926	△319	
9616 消 耗 品 費	35,347	37,831	△2,484	
9617 消 耗 備 品 費	7,579	7,050	529	
9618 会 議 費	2,712	2,989	△277	
9619 光 熱 水 費	107,799	105,722	2,077	
9620 修 理 費	29,620	30,219	△599	
9621 賃 借 料	39,435	41,926	△2,491	
9654 リ ー ス 料	27,703	25,023	2,680	
9622 検 査 委 託 費	13,856	12,511	1,345	
9623 寝 具 委 託 費	28,738	28,526	212	
9624 損 害 保 険 料	10,301	10,503	△202	
9625 交 際 費	961	984	△23	
9626 諸 会 費	4,383	4,568	△185	
9627 租 税 公 課	76,095	74,903	1,192	
9628 広 告 費	3,172	3,356	△184	
9630 図 書 費	5,302	5,512	△210	
9631 研 究 費	400	1,000	△600	
9632 保 守 管 理 費	100,520	101,541	△1,021	
9633 車 両 経 費	7,177	6,862	315	
9634 コ ン ピ ュ ー タ 費	16,392	14,334	2,058	
9635 業 務 委 託 費	54,634	41,974	12,660	
9652 交 流 費	229	306	△77	
9636 雑 費	9,215	8,710	505	
1160（ そ の 他 経 費 ）	30,367	36,440	△6,073	
9637 支 払 利 息	125	353	△228	
9639 就 労 支 援 事 業 材 料 費	10,004	12,162	△2,158	
9640 就 労 利 用 者 配 分 金	9,274	8,022	1,252	
9642 寄 附 金 支 出	764	764	0	
9647 本 部 経 費 負 担 金 支 出	10,200	15,139	△4,939	
1163 管 理 費 支 出	42,748	48,961	△6,213	
1164（ 給 与 費 ）	15,598	23,312	△7,714	
9705 給 料 （ 管 ）	4,714	11,132	△6,418	
9706 賞 与 （ 管 ）	1,364	2,230	△866	
9708 役 員 報 酬 （ 管 ）	8,619	8,441	178	
9710 法 定 福 利 費 （ 管 ）	901	1,509	△608	
1166（ 一 般 経 費 ）	16,118	14,288	1,830	
9712 福 利 厚 生 費 （ 管 ）	28	48	△20	
9714 旅 費 交 通 費 （ 管 ）	30	71	△41	
9715 通 信 費 （ 管 ）	82	107	△25	
9716 消 耗 品 費 （ 管 ）	95	63	32	
9717 消 耗 備 品 費 （ 管 ）	100	100	0	
9718 会 議 費 （ 管 ）	15	15	0	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

<収支計算書>

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
9719 光 熱 水 費 (管)	78	68	10	
9720 修 理 費 (管)	100	100	0	
9721 賃 借 料 (管)	11,704	9,262	2,442	
9754 リ ー ス 料 (管)	64	33	31	
9724 損 害 保 険 料 (管)	201	180	21	
9725 交 際 費 (管)	328	618	△290	
9726 諸 会 費 (管)	142	142	0	
9727 租 税 公 課 (管)	1,466	1,552	△86	
9728 広 告 費 (管)	2	2	0	
9730 図 書 費 (管)	15	22	△7	
9732 保 守 管 理 費 (管)	1,113	1,113	0	
9733 車 両 経 費 (管)	11	18	△7	
9734 コ ン プ ュ ー タ 費 (管)	121	316	△195	
9735 業 務 委 託 費 (管)	385	220	165	
9736 雑 費 (管)	38	238	△200	
1168 (そ の 他 経 費)	11,032	11,361	△329	
9738 患者外給食材料費(管)	10,329	10,658	△329	
9742 寄 附 金 支 出 (管)	103	103	0	
9746 医 業 外 雑 費 (管)	600	600	0	
1171 事 業 活 動 支 出 計	5,154,416	5,155,256	△840	
1173 事 業 活 動 収 支 差 額	257,521	205,916	51,605	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
1181 投 資 活 動 収 入 計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
1184 固 定 資 産 取 得 支 出	195,067	161,978	33,089	
9207 建 物 購 入 支 出	11,524	29,700	△18,176	
9208 建物付属設備購入支出	78,468	47,850	30,618	
9209 構 築 物 購 入 支 出	0	9,280	△9,280	
9210 医 療 機 械 購 入 支 出	20,970	20,997	△27	
9211 機 械 装 置 購 入 支 出	10,334	16,671	△6,337	
9214 車 両 購 入 支 出	0	3,700	△3,700	
9212 什 器 備 品 購 入 支 出	34,040	31,085	2,955	
9221 ソフトウェア購入支出	39,731	2,695	37,036	
1186 敷 金 ・ 保 証 金 支 出	300	300	0	
9217 敷 金 ・ 保 証 金 支 出	300	300	0	
1188 投 資 活 動 支 出 計	195,367	162,278	33,089	
1189 投 資 活 動 収 支 差 額	△195,367	△162,278	△33,089	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
1194 引 当 金 戻 り 収 入	123,122	125,373	△2,251	
8402 退職給付引当金繰入収入	123,122	125,373	△2,251	
1191 長 期 貸 付 金 戻 り 収 入	2,053	1,103	950	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

<収支計算書>

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
8218 長期貸付金戻り収入	2,053	1,103	950	
1193 特定資産取崩収入	108,043	173,588	△65,545	
8203 退職給付引当資産取崩収入	108,043	123,588	△15,545	
8205 減価償却積立資産取崩収入	0	50,000	△50,000	
1195 財務活動収入計	233,218	300,064	△66,846	
2. 財務活動支出				
1197 借入金返済支出	0	19,301	△19,301	
9307 短期借入金返済支出	0	4,114	△4,114	
9401 長期借入金返済支出	0	15,187	△15,187	
1198 引当金取崩支出	108,043	123,588	△15,545	
9402 退職給付引当金取崩支出	108,043	123,588	△15,545	
1199 長期貸付金支出	600	2,773	△2,173	
9218 長期貸付金支出	600	2,773	△2,173	
1201 特定資産取得支出	123,122	178,373	△55,251	
9203 退職給付引当資産取得支出	123,122	128,373	△5,251	
9205 減価償却積立資産取得支出	0	50,000	△50,000	
1203 財務活動支出計	231,765	324,035	△92,270	
1204 財務活動収支差額	1,453	△23,971	25,424	
IV 予備費支出	20,000	20,000	0	
当期収支差額	43,607	△333	43,940	
前期繰越収支差額	3,049,582	3,049,915	△333	
次期繰越収支差額	3,093,189	3,049,582	43,607	

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業			金額	使途
区分	番号	借入先		
			円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		あり		
事業			支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の使途
区分	番号	設備投資の内容		
沼津中央病院グループ				
公	1	旧薬局改修工事(カルテ庫含)	7,000,000 円	当期収益より調達
公	2	3A病棟風呂改修工事	2,354,000 円	当期収益より調達
公	3	1病棟中通扉設置	200,000 円	当期収益より調達
公	4	本館渡り廊下外壁タイル補修工事	770,000 円	当期収益より調達
公	5	厨房前結露対策工事	638,000 円	当期収益より調達
公	6	病棟北側外調機更新工事	1,000,000 円	当期収益より調達
公	7	ロスナイ更新工事(4病棟ナースステーション他)	1,650,000 円	当期収益より調達
公	8	ロスナイ更新工事(レントゲン室)	528,000 円	当期収益より調達
公	9	ロスナイ更新工事(脳波室)	528,000 円	当期収益より調達
公	10	空調機更新工事(薬局)	891,000 円	当期収益より調達
公	11	空調機更新工事(4階応接室、研修室)	1,210,000 円	当期収益より調達
公	12	空調機更新工事(5階機械室控え)	473,000 円	当期収益より調達
公	13	ファンコイル更新工事(レントゲン室他)	2,000,000 円	当期収益より調達
公	14	本館4階防水更新工事	2,948,000 円	当期収益より調達
公	15	ナースコール設備	50,000,000 円	当期収益より調達
公	16	空冷チラー圧縮機・ファンモーター交換(4階)	6,444,000 円	当期収益より調達

公	17	空冷チラー圧縮機・ファン モーター交換（5階）	684,000 円	当期収益より調達
公	18	本館4階分電盤改修工事	550,000 円	当期収益より調達
公	19	蓄電池交換6台	566,000 円	当期収益より調達
公	20	蓄電池交換54台	2,090,000 円	当期収益より調達
公	21	2病棟AED更新	198,000 円	当期収益より調達
公	22	脳波計ディスプレイ	273,000 円	当期収益より調達
公	23	2階OTセンターシンク交換	500,000 円	当期収益より調達
公	24	病棟ビドマー	1,800,000 円	当期収益より調達
公	25	ティーサーバー更新（5階食 堂・2病棟）	500,000 円	当期収益より調達
公	26	保温食器	2,800,000 円	当期収益より調達
公	27	パソコン入替50台（沼中）	7,000,000 円	当期収益より調達
公	28	パソコン入替5台（大手町）	700,000 円	当期収益より調達
公	29	パソコン入替3台（あたみ）	420,000 円	当期収益より調達
公	30	パソコン入替3台（ふじみ）	420,000 円	当期収益より調達
公	31	栄養課システム	4,785,000 円	当期収益より調達
公	32	インフォコム（データ提出 加算用）	6,000,000 円	当期収益より調達
公	33	ウインケア	7,490,000 円	当期収益より調達
沼津中央病院グループ計			115,410,000 円	
鷹岡病院グループ				
公	34	B2・B3病棟パーテーショ ン倉庫	1,200,000 円	当期収益より調達
公	35	デジタルラジオグラフィー	5,225,000 円	当期収益より調達
公	36	モニター用送信機3台	990,000 円	当期収益より調達
公	37	カメラ付きノートパソコン	150,000 円	当期収益より調達
公	38	応接セット	129,000 円	当期収益より調達
公	39	リクライニング車椅子	172,000 円	当期収益より調達
公	40	スチームコンベクション オーブン	2,805,000 円	当期収益より調達
公	41	テーブル型冷蔵庫	198,000 円	当期収益より調達
公	42	テーブル型冷蔵庫	271,000 円	当期収益より調達
公	43	まな板包丁殺菌庫	428,000 円	当期収益より調達

公	44	ブラインド	388,000 円	当期収益より調達
公	45	シュレッダー	169,000 円	当期収益より調達
公	46	栄養システム	2,250,000 円	当期収益より調達
鷹岡病院グループ計			14,375,000 円	
沼津リハビリテーション病院グループ				
公	47	空調設備更新①	15,400,000 円	当期収益より調達
公	48	天井扇	132,000 円	当期収益より調達
公	49	スプリンクラー	770,000 円	当期収益より調達
公	50	エックス線 FPD	9,323,000 円	当期収益より調達
公	51	平行棒	660,000 円	当期収益より調達
公	52	可動式体重免荷装置	4,103,000 円	当期収益より調達
公	53	CADL 実用コミュニケーション能力検査	198,000 円	当期収益より調達
公	54	スチームコンベクションオープン更新	1,540,000 円	当期収益より調達
公	55	病室家具	9,328,000 円	当期収益より調達
公	56	訪看システム更新 ハード	1,100,000 円	当期収益より調達
公	57	栄養システム更新	2,860,000 円	当期収益より調達
公	58	訪看システム更新 ソフト	1,100,000 円	当期収益より調達
沼津リハビリテーション病院グループ計			46,514,000 円	
社会復帰事業グループ				
公	59	花のん看板修正等	300,000 円	当期収益より調達
公	60	パソコン 12 台	1,440,000 円	当期収益より調達
公	61	野菜保冷库	150,000 円	当期収益より調達
社会復帰事業グループ計			1,890,000 円	
本部グループ				
公	62	パソコン 5 台	600,000 円	当期収益より調達
公	63	電話機（交換機含む）	213,000 円	当期収益より調達
管	64	〃	639,000 円	当期収益より調達
管	65	理事長椅子	180,000 円	当期収益より調達
公	66	法人Webサイト（CMS対応）	15,246,000 円	当期収益より調達

本部グループ計	16,878,000 円	
総合計	195,067,000 円	